

【ホームページ公開用】2024年度入学者選抜 出題方針

薬学部 薬学科

学部のアドミッションポリシーに従い、以下のとおり出題方針を定めています。

一般選抜(本学独自方式)

科目	出題方針
英語	高等学校までに修得した英語力を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験で、出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」および「英語表現Ⅰ」です。読解と文法を中心に、総合的な英語力を測る問題を出題します。具体的には、英文の内容を正しく理解し論理的に長文を読み取る力、英語で書かれた複数の文書や図表から情報を読み取る力、正しい文法や口語的言い回しについての知識、英語によるコミュニケーションにおいて話し手の意図や会話の文脈を読み取って適切に応答する力、英文を正しく組み立てる力などを測ります。
化学	高等学校までに修得した「化学の知識」を判定することを目的としたマークシート方式と記述式の学力試験です。薬学部卒業時に求められる専門知識・技能の獲得は、様々な化学系専門教科の修得を基盤としており、入学後にこれら専門教科を理解するために必要な基礎学力と学習能力が備わっているかどうかを判定することを目的として行う試験です。出題範囲は「化学基礎」と「化学」であり、教科書から逸脱しない内容で化学の知識・理解力を問います。
数学 (Ⅰ・A)	高等学校までに修得した「数学の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。この試験は、受験生が高等学校で修得すべき数学の基礎学力を確実に身につけているかどうかを判定することを目的として行います。出題範囲は「数学Ⅰ」と「数学A」であり、一般的な数学教科書内容の基礎的知識に基づく計算力と論理的思考力を問います。

学校推薦型選抜(公募方式)

科目	出題方針
化学	高等学校までに修得した「化学の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。薬剤師の専門知識・技能の獲得は様々な化学系薬学専門教科の修得を基盤としており、入学後にこれら専門教科を理解するために必要な基礎学力と学習能力が備わっているかどうかを判定することを目的として行う試験です。出題範囲は「化学基礎」と「化学」(“有機化合物と人間生活”および“高分子化合物”を除く)であり、教科書から逸脱しない内容で化学の基礎的な知識・理解力を問います。

【ホームページ公開用】2024年度入学者選抜 出題方針

医療保健学部 医療技術学科

学部のアドミッションポリシーに従い、以下のとおり出題方針を定めています。

一般選抜(本学独自方式)

科目	出題方針
英語	高等学校までに修得した英語力を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験で、出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」および「英語表現Ⅰ」です。読解と文法を中心に、総合的な英語力を測る問題を出題します。具体的には、英文の内容を正しく理解し論理的に長文を読み取る力、英語で書かれた複数の文書や図表から情報を読み取る力、正しい文法や口語的言い回しについての知識、英語によるコミュニケーションにおいて話し手の意図や会話の文脈を読み取って適切に応答する力、英文を正しく組み立てる力などを測ります。
国語	高等学校での学習全般を範囲とした語彙力・読解力・表現力を判定する学力試験です。専門分野に偏らず、社会における幅広い知識や考え方を出題の対象とし、文章内容や筆者の意図を読み取るだけでなく、受験者自身の考えを問う問題も出題します。出題形式は、マークシート方式と記述式です。出題範囲は、現代文のみです。(古文・漢文を除く)
数学 (Ⅰ・A)	高等学校までに修得した「数学の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。この試験は、受験生が高等学校で修得すべき数学の基礎学力を確実に身につけているかどうかを判定することを目的として行います。出題範囲は「数学Ⅰ」と「数学A」であり、いずれも一般的な数学教科書内容の基礎的知識に基づく計算力と論理的思考力を問います。
化学	高等学校までに修得した「化学の知識」を判定することを目的としたマークシート方式と記述式の学力試験です。医療保健学部卒業時に求められる専門知識・技能の獲得は、様々な化学系専門教科の修得を基盤としており、入学後にこれら専門教科を理解するために必要な基礎学力と学習能力が備わっているかどうかを判定することを目的として行う試験です。出題範囲は「化学基礎」と「化学」であり、教科書から逸脱しない内容で化学の知識・理解力を問います。
生物	高等学校までに修得した「生物の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。アドミッションポリシーに示した、「医療の知識と技術を身につけるために必要な基礎学力を有している」ことを判定するために行います。「生物基礎」および「生物」の教科書の範囲と内容から出題します。(ただし、「生物基礎」の”生物の多様性と生態系”および「生物」の”生態と環境”は除外します。)
化学基礎 生物基礎	高等学校までに修得した「化学の知識」「生物の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。アドミッションポリシーに示した、「医療の知識と技術を身につけるために必要な基礎学力を有している」ことを判定するために行います。出題範囲は「化学基礎」および「生物基礎」の教科書から逸脱しない内容で知識・理解力を問います。(ただし、「生物基礎」の“生物の多様性と生態系”は除外します。)

【ホームページ公開用】2024年度入学者選抜 出題方針

医療保健学部 理学療法学科

学部のアドミッションポリシーに従い、以下のとおり出題方針を定めています。

一般選抜(本学独自方式)

科目	出題方針
英語	高等学校までに修得した英語力を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験で、出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」および「英語表現Ⅰ」です。読解と文法を中心に、総合的な英語力を測る問題を出題します。具体的には、英文の内容を正しく理解し論理的に長文を読み取る力、英語で書かれた複数の文書や図表から情報を読み取る力、正しい文法や口語的言い回しについての知識、英語によるコミュニケーションにおいて話し手の意図や会話の文脈を読み取って適切に応答する力、英文を正しく組み立てる力などを測ります。
国語	高等学校での学習全般を範囲とした語彙力・読解力・表現力を判定する学力試験です。専門分野に偏らず、社会における幅広い知識や考え方を出題の対象とし、文章内容や筆者の意図を読み取るだけでなく、受験者自身の考えを問う問題も出題します。出題形式は、マークシート方式と記述式です。出題範囲は、現代文のみです。(古文・漢文を除く)
数学(I・A)	高等学校までに修得した「数学の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。この試験は、受験生が高等学校で修得すべき数学の基礎学力を確実に身につけているかどうかを判定することを目的として行います。出題範囲は「数学Ⅰ」と「数学A」で、いずれも一般的な数学教科書内容の基礎的知識に基づく計算力と論理的思考力を問います。
化学	高等学校までに修得した「化学の知識」を判定することを目的としたマークシート方式と記述式の学力試験です。医療保健学部卒業時に求められる専門知識・技能の獲得は、様々な化学系専門教科の修得を基盤としており、入学後にこれら専門教科を理解するために必要な基礎学力と学習能力が備わっているかどうかを判定することを目的として行う試験です。出題範囲は「化学基礎」と「化学」であり、教科書から逸脱しない内容で化学の知識・理解力を問います。
生物	高等学校までに修得した「生物の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。アドミッションポリシーに示した、「医療の知識と技術を身につけるために必要な基礎学力を有している」ことを判定するために行います。「生物基礎」および「生物」の教科書の範囲と内容から出題します。(ただし、「生物基礎」の”生物の多様性と生態系”および「生物」の”生態と環境”は除外します。)
化学基礎 生物基礎	高等学校までに修得した「化学の知識」「生物の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。アドミッションポリシーに示した、「医療の知識と技術を身につけるために必要な基礎学力を有している」ことを判定するために行います。出題範囲は「化学基礎」および「生物基礎」の教科書から逸脱しない内容で知識・理解力を問います。(ただし、「生物基礎」の”生物の多様性と生態系”は除外します。)

学校推薦型選抜(公募方式)

科目	出題方針
小論文	医療・福祉分野を含めた幅広い領域について、400字から800字程度で記述させる出題です。与えられたテーマについて、自らの経験や考えを論理的に記述できているか、日本語力と語彙力が正しく運用できるかを評価します。

【ホームページ公開用】2024年度入学者選抜 出題方針

経済経営学部 経済学科

学部のアドミッションポリシーに従い、以下のとおり出題方針を定めています。

一般選抜(本学独自方式)

科目	出題方針
英語	高等学校までに修得した英語力を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験で、出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」および「英語表現Ⅰ」です。読解と文法を中心に、総合的な英語力を測る問題を出題します。具体的には、英文の内容を正しく理解し論理的に長文を読み取る力、英語で書かれた複数の文書や図表から情報を読み取る力、正しい文法や口語的言い回しについての知識、英語によるコミュニケーションにおいて話し手の意図や会話の文脈を読み取って適切に応答する力、英文を正しく組み立てる力などを測ります。
国語	高等学校での学習全般を範囲とした語彙力・読解力・表現力を判定する学力試験です。専門分野に偏らず、社会における幅広い知識や考え方を出題の対象とし、文章内容や筆者の意図を読み取るだけでなく、受験者自身の考えを問う問題も出題します。出題形式は、マークシート方式と記述式です。出題範囲は、現代文のみです。(古文・漢文を除く)
数学 (Ⅰ・A)	高等学校までに修得した「数学の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。この試験は、受験生が高等学校で修得すべき数学の基礎学力を確実に身につけているかどうかを判定することを目的として行います。出題範囲は「数学Ⅰ」と「数学A」であり、一般的な数学教科書内容の基礎的知識に基づく計算力と論理的思考力を問います。
日本史	高等学校までに修得した「日本史の知識」を判定することを目的に、「日本史B」の基礎学力を判定する問題です。近現代の政治・経済・国際関係の諸分野を中心に、重要語句や正誤の確認、文章読解や資料の読み取りを通して思考力や判断力を問う問題を出題します。出題形式は、マークシート形式とします。
現代社会	高等学校までに修得した「現代社会の知識」を判定することを目的に、公民科の必修科目である「現代社会」の基礎学力を判定する問題です。政治・経済・国際の諸分野を中心に、重要語句や正誤の確認、文章読解や図表・統計資料の読み取りを通して思考力や判断力を問う問題、現代社会が抱える諸課題について、さまざまな角度から問う問題等を出題します。出題形式は、マークシート形式とします。

【ホームページ公開用】2024年度入学者選抜 出題方針

経済経営学部 マネジメント学科

学部のアドミッションポリシーに従い、以下のとおり出題方針を定めています。

一般選抜(本学独自方式)

科目	出題方針
英語	高等学校までに修得した英語力を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験で、出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」および「英語表現Ⅰ」です。読解と文法を中心に、総合的な英語力を測る問題を出題します。具体的には、英文の内容を正しく理解し論理的に長文を読み取る力、英語で書かれた複数の文書や図表から情報を読み取る力、正しい文法や口語的言い回しについての知識、英語によるコミュニケーションにおいて話し手の意図や会話の文脈を読み取って適切に応答する力、英文を正しく組み立てる力などを測ります。
国語	高等学校での学習全般を範囲とした語彙力・読解力・表現力を判定する学力試験です。専門分野に偏らず、社会における幅広い知識や考え方を出題の対象とし、文章内容や筆者の意図を読み取るだけでなく、受験者自身の考えを問う問題も出題します。出題形式は、マークシート方式と記述式です。出題範囲は、現代文のみです。(古文・漢文を除く)
数学 (Ⅰ・A)	高等学校までに修得した「数学の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。この試験は、受験生が高等学校で修得すべき数学の基礎学力を確実に身につけているかどうかを判定することを目的として行います。出題範囲は「数学Ⅰ」と「数学A」であり、一般的な数学教科書内容の基礎的知識に基づく計算力と論理的思考力を問います。
日本史	高等学校までに修得した「日本史の知識」を判定することを目的に、「日本史B」の基礎学力を判定する問題です。近現代の政治・経済・国際関係の諸分野を中心に、重要語句や正誤の確認、文章読解や資料の読み取りを通して思考力や判断力を問う問題を出題します。出題形式は、マークシート形式とします。
現代社会	高等学校までに修得した「現代社会の知識」を判定することを目的に、公民科の必修科目である「現代社会」の基礎学力を判定する問題です。政治・経済・国際の諸分野を中心に、重要語句や正誤の確認、文章読解や図表・統計資料の読み取りを通して思考力や判断力を問う問題、現代社会が抱える諸課題について、さまざまな角度から問う問題等を出題します。出題形式は、マークシート形式とします。

【ホームページ公開用】2024年度入学者選抜 出題方針

国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科

学部・学科のアドミッションポリシーに従い、以下のとおり出題方針を定めています。

一般選抜（本学独自方式）

科目	出題方針
英語	高等学校までに修得した英語力を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験で、出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」および「英語表現Ⅰ」です。読解と文法を中心に、総合的な英語力を測る問題を出題します。具体的には、英文の内容を正しく理解し論理的に長文を読み取る力、英語で書かれた複数の文書や図表から情報を読み取る力、正しい文法や口語的言い回しについての知識、英語によるコミュニケーションにおいて話し手の意図や会話の文脈を読み取って適切に応答する力、英文を正しく組み立てる力などを測ります。
国語	高等学校での学習全般を範囲とした語彙力・読解力・表現力を判定する学力試験です。専門分野に偏らず、社会における幅広い知識や考え方を出題の対象とし、文章内容や筆者の意図を読み取るだけでなく、受験者自身の考えを問う問題も出題します。出題形式は、マークシート方式と記述式です。出題範囲は、現代文のみです。（古文・漢文を除く）
数学 (Ⅰ・A)	高等学校までに修得した「数学の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。この試験は、受験生が高等学校で修得すべき数学の基礎学力を確実に身につけているかどうかを判定することを目的として行います。出題範囲は「数学Ⅰ」と「数学A」であり、一般的な数学教科書内容の基礎的知識に基づく計算力と論理的思考力を問います。

【ホームページ公開用】2024年度入学者選抜 出題方針

国際コミュニケーション学部 心理社会学科

学部・学科のアドミッションポリシーに従い、以下のとおり出題方針を定めています。

一般選抜(本学独自方式)

科目	出題方針
英語	高等学校までに修得した英語力を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験で、出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」および「英語表現Ⅰ」です。読解と文法を中心に、総合的な英語力を測る問題を出題します。具体的には、英文の内容を正しく理解し論理的に長文を読み取る力、英語で書かれた複数の文書や図表から情報を読み取る力、正しい文法や口語的言い回しについての知識、英語によるコミュニケーションにおいて話し手の意図や会話の文脈を読み取って適切に応答する力、英文を正しく組み立てる力などを測ります。
国語	高等学校での学習全般を範囲とした語彙力・読解力・表現力を判定する学力試験です。専門分野に偏らず、社会における幅広い知識や考え方を出題の対象とし、文章内容や筆者の意図を読み取るだけでなく、受験者自身の考えを問う問題も出題します。出題形式は、マークシート方式と記述式です。出題範囲は、現代文のみです。(古文・漢文を除く)
数学 (Ⅰ・A)	高等学校までに修得した「数学の知識」を判定することを目的としたマークシート方式の学力試験です。この試験は、受験生が高等学校で修得すべき数学の基礎学力を確実に身につけているかどうかを判定することを目的として行います。出題範囲は「数学Ⅰ」と「数学A」であり、一般的な数学教科書内容の基礎的知識に基づく計算力と論理的思考力を問います。